

第200回 信用保証利用企業動向調査

(2019年1～3月期実績、2019年4～6月期見通し)

福岡県信用保証協会（本所：福岡市博多区 会長：山崎建典）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区 代表取締役総裁：田中一穂）と共同で、福岡県信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向を把握するため、四半期毎にアンケートを実施のうえ発表しています。

なお、次回の発表は2019年7月を予定しています。



— 今回の調査 —

【調査時点】	2019年3月中旬
【調査対象】	1,772企業
【有効回答数】	434企業（回答率24.5%）
【調査方法】	封書によるアンケート調査



～ 福岡県内の景況・金融動向 ～

「県内信用保証利用企業の景況は、悪化しているものの、先行きについては持ち直しを見込んでいます」

生産・売上 すべての業種で悪化し、特に小売業、製造業は大幅に悪化しました。

採算 すべての業種で悪化し、特に小売業は大幅に悪化しました。

資金繰り すべての業種で悪化し、特に卸売業は大幅に悪化しました。

借入難易感 すべての業種で悪化し、特に卸売業は大幅に悪化しました。

■ お問い合わせ先

保証統括部 保証企画課 赤司・内田 電話092(415)2609

URL : <http://www.fukuoka-cgc.or.jp/> Mail : h-suisin@fukuoka-cgc.or.jp



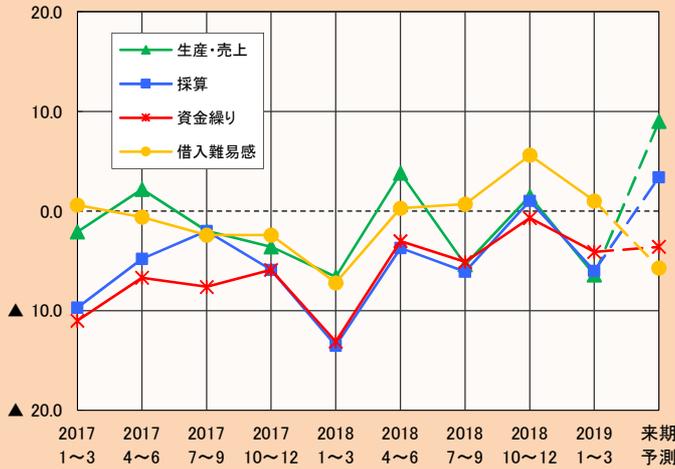
概況

総合DIの推移

コメント ~福岡の景況は悪化しているが、先行きについては全国同様に持ち直しの見込み~

今期調査(2019年1~3月期)による景況動向指数は、前期(2018年10~12月期)実績に比べ、全国値では、生産・売上DIは悪化、採算DI、借入難易感DI、資金繰りDIはやや悪化しました。
 福岡では、生産・売上DI、採算DIは悪化し、借入難易感DI、資金繰りDIはやや悪化しました。
 来期予測について、全国、福岡ともに借入難易感DI以外で改善する見込みとなっています。

福岡



全国



※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは...

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

TOPICS (『補助金活用支援保証』のご案内)

補助金の交付決定を受けた中小企業の皆さまを対象に、補助金交付までのつなぎ資金や、補助金交付分以外の自己負担分の資金調達をご支援するために、**保証料率を通常より一律0.1ポイント引き下げ**円滑な事業展開や拡大、事業基盤強化等に繋げることを目的とした商品です。

ご利用のイメージ(例)

補助金を活用し、最新機械(金額1,000万円)を導入。

【資金計画】 ①補助金500万円(補助率1/2)

(補助金を引当として、短期資金(つなぎ資金)500万円を借入)

②長期借入金500万円



【融資限度額】 2億8,000万円以内

【保証期間】 ①短期資金(補助金交付までのつなぎ資金等) : 2年以内

②長期資金(補助金交付分以外の必要資金等) : 10年以内(据置1年以内を含む) 詳細は

【取扱期間】 2019年4月1日(月)~2020年3月31日(火)保証協会受付分まで

お問い合わせ
ください!



福岡県信用保証協会

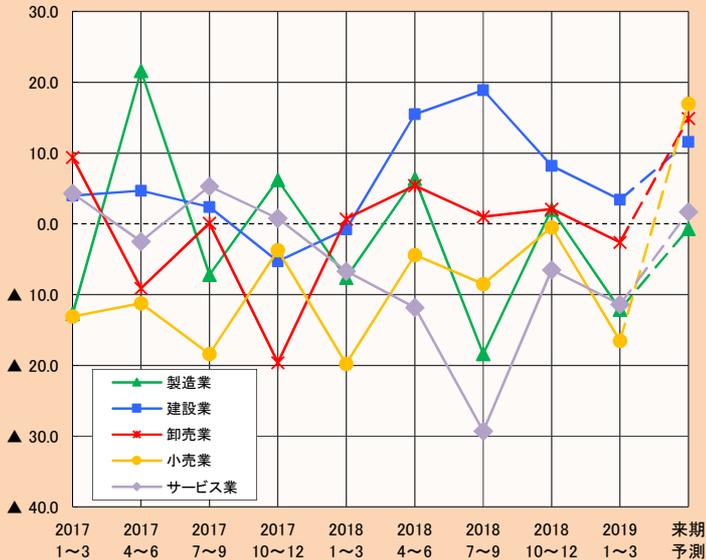
【お問い合わせ先】 保証統括部 保証企画課 ☎092-415-2609

生産・売上DI

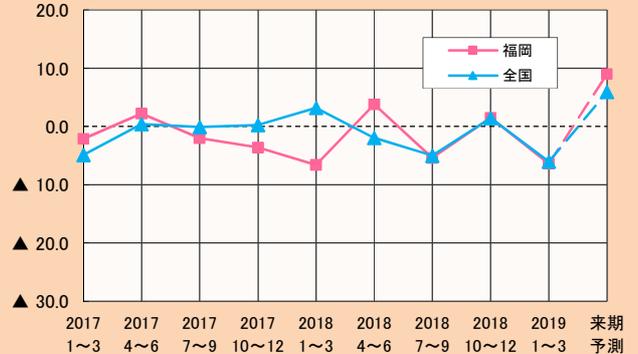
コメント ~すべての業種で悪化し、特に小売業、製造業は大幅に悪化~

生産・売上DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ7.9ポイント悪化し、▲6.4となりました。
業種別では、前期実績に比べ、小売業は16.0ポイント、製造業は14.1ポイント、サービス業は4.9ポイント、建設業は4.8ポイント、卸売業は4.7ポイント悪化しました。
来期予測では、すべての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の生産・売上DI推移(業種別)



全国と福岡県の生産・売上DIの総合



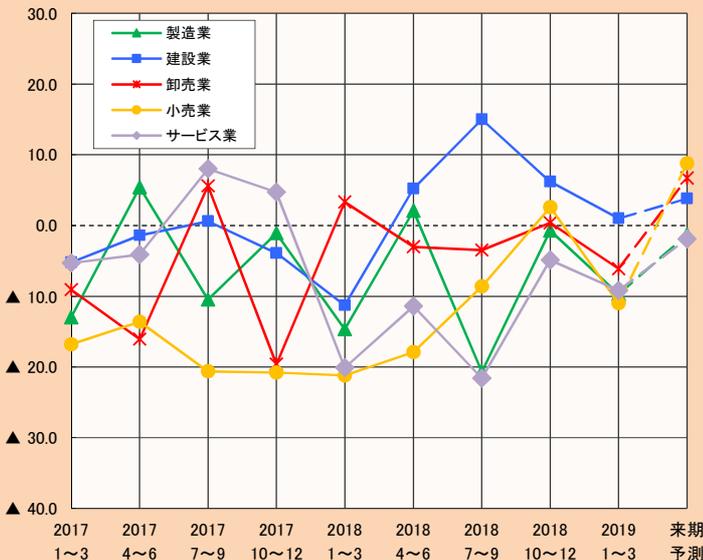
福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	10.4	▲6.4	9.0
製造業	3.4	▲12.1	▲0.7
建設業	8.8	3.4	11.6
卸売業	15.8	▲2.6	14.9
小売業	25.6	▲16.5	17.0
サービス業	2.2	▲11.4	1.7

採算DI

コメント ~すべての業種で悪化し、特に小売業は大幅に悪化~

採算DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ7.0ポイント悪化し、▲6.0となりました。
業種別では、前期実績に比べ、小売業は13.6ポイント、製造業は9.0ポイント、卸売業は6.5ポイント、建設業は5.2ポイント、サービス業は4.3ポイント悪化しました。
来期予測では、すべての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の採算DI推移(業種別)



全国と福岡県の採算DIの総合



福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	6.6	▲6.0	3.4
製造業	▲2.2	▲9.7	▲1.3
建設業	5.6	1.0	3.8
卸売業	14.4	▲6.1	6.7
小売業	22.6	▲11.0	8.8
サービス業	▲1.8	▲9.2	▲1.9

資金繰りDI

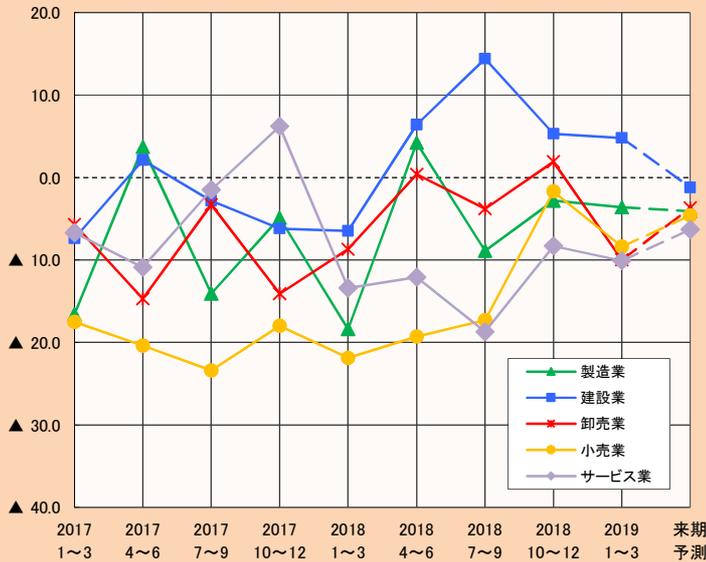
コメント ~すべての業種で悪化し、特に卸売業は大幅に悪化~

資金繰りDIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ3.4ポイント悪化し、▲4.1となりました。

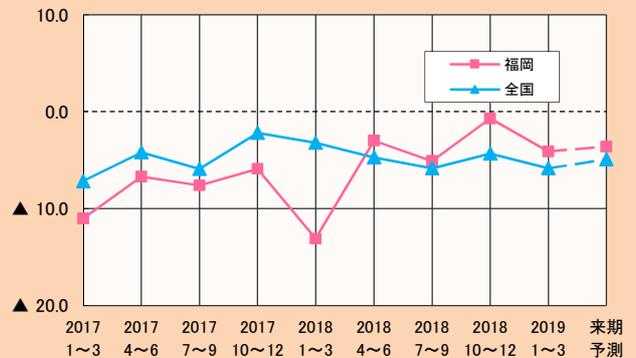
業種別では、前期実績に比べ、卸売業は11.9ポイント、小売業は6.7ポイント、サービス業は1.8ポイント、製造業は0.8ポイント、建設業は0.5ポイント悪化しました。

来期予測では、製造業、建設業以外の業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の資金繰りDI推移(業種別)



全国と福岡県の資金繰りDIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 0.1	▲ 4.1	▲ 3.6	▲ 3.6
製造業	▲ 7.3	▲ 3.6	▲ 4.1	▲ 4.1
建設業	5.2	4.8	▲ 1.2	▲ 1.2
卸売業	▲ 1.6	▲ 10.0	▲ 3.7	▲ 3.7
小売業	13.5	▲ 8.4	▲ 4.6	▲ 4.6
サービス業	▲ 10.8	▲ 10.1	▲ 6.3	▲ 6.3

借入難易感DI

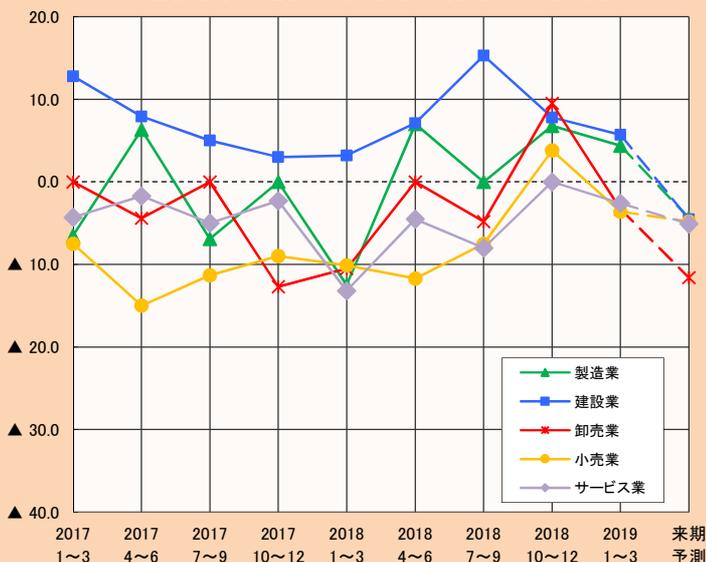
コメント ~すべての業種で悪化し、特に卸売業は大幅に悪化~

借入難易感DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ4.6ポイント悪化し、1.0となりました。

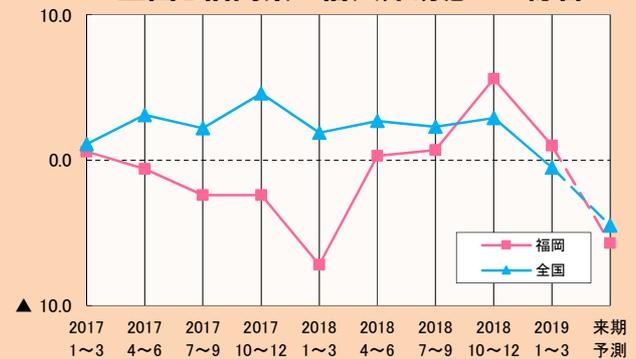
業種別では、前期実績に比べ、卸売業は12.8ポイント、小売業は7.4ポイント、サービス業は2.6ポイント、製造業は2.4ポイント、建設業は2.1ポイント悪化しました。

来期予測では、すべての業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の借入難易感DI推移(業種別)



全国と福岡県の借入難易感DIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 3.0	1.0	▲ 5.7	▲ 5.7
製造業	▲ 6.9	4.4	▲ 4.4	▲ 4.4
建設業	1.6	5.7	▲ 4.5	▲ 4.5
卸売業	0.0	▲ 3.3	▲ 11.6	▲ 11.6
小売業	▲ 1.2	▲ 3.6	▲ 4.8	▲ 4.8
サービス業	▲ 10.6	▲ 2.6	▲ 5.1	▲ 5.1

セーフティネット5号の申込を行った企業(注)の状況について

(注)実際に借入に至ったかにかかわらず、セーフティネット5号による借入を申し込んだ企業。以下「SN5号申込企業」という。

コメント

(1)資金繰り状況(SN5号申込企業)

資金繰り状況について、「苦しかった」、「やや苦しかった」と回答した企業の割合は41.6%と前年度から20.5ポイント低下しています。

(2)金融機関の貸出態度(SN5号申込企業)

金融機関の貸出態度について、「厳しかった」、「やや厳しかった」と回答した企業の割合は25.0%と前年度から8.3ポイント低下しています。

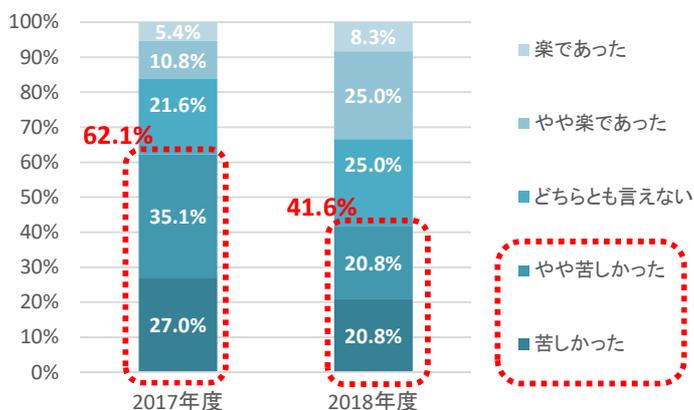
(3)メインバンクの訪問頻度(SN5号申込企業)

メインバンクの訪問頻度について、1か月に1回以上の頻度で訪問を受けたと回答した企業の割合は54.2%と前年度から7.9ポイント低下しています。

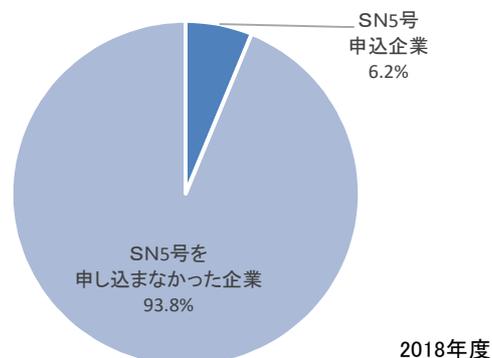
(4)金融機関からの経営支援の有無(SN5号申込企業)

金融機関からの経営支援を受けたと回答した企業の割合は25.0%と前年度から4.7ポイント低下しています。

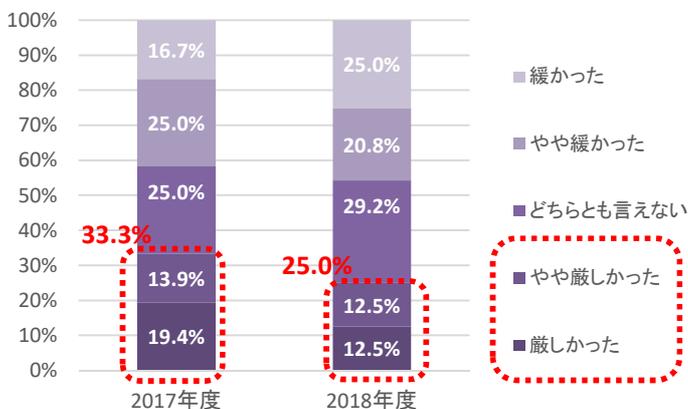
(1)資金繰り状況(SN5号申込企業)



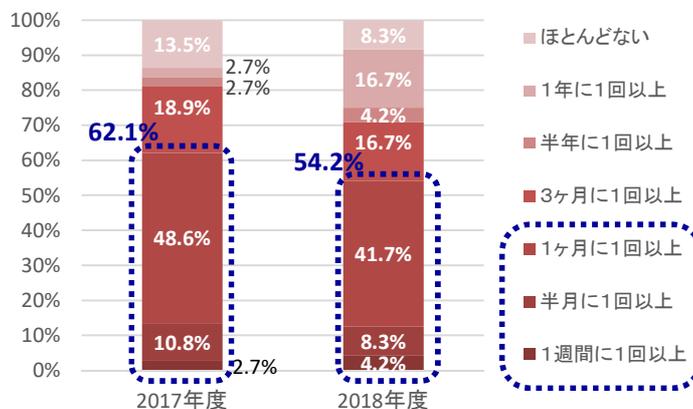
(参考)SN5号の申込状況



(2)金融機関の貸出態度(SN5号申込企業)



(3)メインバンクの訪問頻度(SN5号申込企業)



(4)金融機関からの経営支援の有無(SN5号申込企業)

